



# 教育センター・育成センター所報

# GALILEI



3月5日 ソフィアセンター  
平山征夫氏講演会  
「今こそ学ぶべき良寛の心」



講師 平山 征夫 様



100名を超える聴講者



講師 白倉 南雀 様



はちすば通りの蓮



8月8日 良寛最晩年の生き方に触れる旅  
～貞心尼との5年間の交流から～

## CONTENTS

今月の巻頭言	P 1
姿勢 柏崎市教育委員会 委員 山崎 高美	
教育センターだより	P 2
アクセス(教育研究班)	P 2
プロジェクト K(科学技術教育センター)	P 6
心の窓(教育相談班)	P 10
青少年育成センターだより	P 11
9月の行事予定表	P 13
所員随想「つれづれ」	P 13
クジラに合掌 教育センター所長 橋爪 徳仁	

平成25年8月号

柏崎市立教育センター 柏崎市青少年育成センター

## 姿 勢

柏崎市教育委員会  
委員 山崎 高美



7月14日放送の「あすなるラボ」、『いつやるか？ 今でしょ！』で大人気の予備校講師「林修先生」が子育てに悩む母親に特別授業「子育て論」を披露。これを視聴しました。

親は子どもに対して三つのことをしっかりすることが大事であり、子どもを「見つめる」「信じる」という二つは特に問題はない。もう一つは「躡ける」ことであり、いろいろな問題の全てがここにありです。躡には「好き嫌いのない子に育てる」等いろいろありますが、躡の中で一番大切なことは、「姿勢」であるという講義でした。

「集中力がない」「宿題をしない」など、子どもへの様々な悩みを打ち明ける母親に、林先生は「躡で最も大切なことは姿勢」と話し「なんで集中力がないか、それは集中できる姿勢ができていないから」「なんで宿題ができないか、それは宿題できる姿勢ができていないから」と。また、「昔は姿勢が悪いとすごく叱られたけど、いつの間にか注意されなくなった」とも指摘していました。

生物は成長するにあたって進化の過程を辿るという『ヘッケルの反復説』を引き合いに出して説明され、「背中が曲がっているのは、進化の過程でいうと猿に近い、背中が曲がっていると脳が発達しない。3歳から10歳まで背中が丸まって致命的です」と。

子どもの姿勢について、受講生である親はなにもいっていないという林先生。講義を聞いている親を見ただけで断言していました。親の姿勢が良くないから「子どもの姿勢にも無頓着である」と。指摘された母親達はタジタジ。「講義を聞きながら足を組んでいるのは論外、子どもの姿勢を口うるさく注意するのが躡である」と。

それを踏まえた上で、「ゲームをする姿勢はいい姿勢ですか？」「姿勢がよければやっても良いと思います」とも。また、「ゲームを持っていないと仲間はずれになる」と反論する母親に対しても、「ゲームに頼らない人間関係を構築させるべき」と切り返しました。最後に「しつけ＝姿勢はしっかりやって頂きたい」と授業は終了しました。

この番組を視聴して「しつけ＝姿勢」について家族みんなで話し合う、そして井戸端会議や地域の集まりで、またPTAの会合でも話し合えたら、子どもの未来に希望が持てます。

スッと背筋が伸びた姿勢は、見ていても美しいものです。好感を持ちます。姿勢は、周りの人にも影響を与えます。特に子どもは、見たものをそのままマネします。まずは自分の姿勢から正しくしたいものです。姿勢が正しければ、骨格が重い頭を支えますので、首や肩の筋肉に疲労がたまりにくく、こりにくくなります。また、背筋を伸ばした良い姿勢では内臓の働きも正常になります。正しい姿勢はメリットがいっぱい、身も心も健康になれます。

■ 実施研修講座を振り返って

**事務主任の発令は、事務職員のためでなく学校経営改善の一手です！**

7/30(火) 事務主任研修講座

前上越市立城西中学校長 高橋 邦夫様

前、上越市立城西中学校長、高橋邦夫様を講師にお招きして開催したこの講座は、「事務主任の発令は受けただけど業務は変わらない?」「具体的にどういう行動が必要なのか?」という問題意識の確認から始まりました。

そこでは、「学校事務職員は学校組織マネジメント上の重要な経営担当者」との考え方のもと、職員と連携を図っていく重要性に触れられ、受講された方が共感を持ちながら研修を深めることができました。



講師の高橋 邦夫 先生

**実際に生かしてこそ、個別の指導計画です！**

8/1(水) 特別支援学級経営の基礎・基本

実践発表 柏崎特別支援学校 宮嶋 直美 先生 橋本 雄一郎 先生

この講座は、学校教育課今井由実子指導主事の担当で、講師に柏崎特別支援学校の宮嶋直美先生、橋本雄一郎先生をお招きして行いました。そこでは、個別の指導計画をどのように活用して、どんな成果が出ているのかという事例について、小学部、中学部それぞれから紹介していただきました。その子の特性に合わせた、実に詳細な手立てを学ぶことができ、参加者の感想には「子ども自身の自己理解も必要だと感じました。」「早く夏休みが終わり子どもに会いたくなりました!」等、今後へ向けての意欲が沸く内容が多く記述されていました。



受講の様子

**英語での会話って、何となく心が解放されますよね？**

8/2(金) 教師のための英会話教室

学校教育課 指導主事 橋立 英基・ALT

この講座は、学校教育課橋立英基指導主事の担当で、講師に市内小中学校勤務のALTの方々をお招きして行いました。そこでは、自己紹介一つにしても互いを理解し合うような方法を工夫する手立て等を取り上げたり、ゲームや会話を通してコミュニケーションをとる方法を体験したりしました。参加者の感想には「私は英語は専門ではないのですが、心が解放された気持ちになりました。」「楽しくて、時間がもっとほしかったです。そしてもっとbrush upしたいです。」等、外国語教育、活動を前向きに捉える内容が多く記述されていました。



ALTとゲームをしながら英会話を楽しむ様子

## 教師としての人間性を高める教養シリーズ①

8/5(月) 今こそ学ぶべき良寛の心

新潟国際情報大学長 平山 征夫 様

この講座は、柏崎市新橋町出身で、元新潟県知事、現在は新潟国際情報大学長の平山征夫氏より、地域の文化遺産である「良寛」にかかわるお話をいただきました。教職員を中心に、一般市民の方々も対象にしたこの講座では、まず、平山学長ご自身が銀行マン、行政、教育の3つの分野に従事できた過程からの「良寛の生き方」への解釈を語られました。

そこでは、良寛の生き方が現れている「炊くほどは 風がもてる 落ち葉かな」という句と、専門の経済学を対比させながら、「奪い合えば足りないが、分かち合えば余る」という思いを親しみやすく語っていただきました。また、最後の職種として「教育」に携われたことを強調し、好きな言葉は「優」と説明、「人のことを気遣う気持ちが優しさであり、とても大事なこと」と語られました。

参加した教職員の方々の感想には、「平山ワールドに引き込まれてしまいました。人生観に基づいた話の広がりをお聞きするにつけ、私も教育現場でもっと自分を語っていきたい気持ちになりました。」「無欲で生きることの清々しさ、難しさを感じ始めました。今後、もっと良寛を学んでみたいのです。」など、講演内容だけでなく自己啓発、自己改革を目指そうとする気持ちが伝わってくるものがありました。



講師の平山 征夫 大学長



100名を超える聴講者

## 教師としての人間性を高める教養シリーズ②

8/8(木) 良寛最晩年の生き方に触れる旅～貞心尼との5年間の交流から～

講師 書家、良寛研究家 白倉 南雀 様

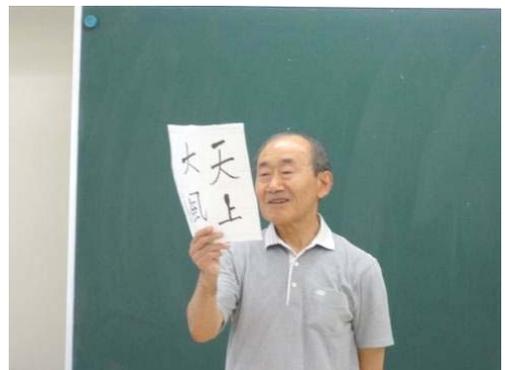
この講座は、旧和島村出身で、柏崎市在住の書家、白倉南雀様を講師にお招きしての現地研修会でした。ここではまず、柏崎小学校で、良寛が69歳から遷化する74歳までの5年間の生き方や、柏崎で遷化された「貞心尼」との心の交流についての講話がありました。

次に隣接するソフィアセンターで「蓮の露」、常福寺様では良寛の弟子、遍澄が描いた「良寛像」原本を閲覧、良寛について胸躍らせる時間となりました。このあと、市内常盤台の洞雲寺へ向かい、貞心尼のお墓の前に、その人柄や良寛との交流を白倉先生から語っていただきました。

午後は一路、旧和島村へ。北辰中学校の脇を通り、観光施設「和らぎや」へ。昼食を食べた後、整備された路地「はちすば通り」を歩きながら良寛のお墓のある隆泉寺へ向かいました。ここでは、良寛の弟、由之と並んで中央にたつ良寛のお墓を見学、隆泉寺境内でお茶もいただきました。

その後、遷化の地、木村家跡を訪れ、最期の場に思いを巡らせつつ、和島の里なる美術館巡りを行いました。

参加者の感想には「柏崎に住む者として一度は訪れたい場所を一気に巡ることが出来、感激です。」「校内の職員にこれらの文化的価値を伝えたい」等の感想がありました。これらの研修は、授業や指導方法の改善に直結する研修とはやや異なりますが、子どもの前に立つ教師として、人間性を高め続ける一助になると感じました。



講師の白倉 南雀 先生



貞心尼のお墓のある洞雲寺にて

資料を登録しました

◆ 柏崎市教育情報支援システム

夏季休業期間中の ICT 活用関連講座のテキストを演習用の例題とともに登録しました。復習や、興味はあったけれど業務の都合で参加できなかった講座などの自習用にご活用ください。



実施日	講座名／資料名
7/24	Word 入門 Word2010 入門.pdf (第2版) Word 入門演習用例題.docx
7/24	Word 活用1 Word2010 活用1.pdf (第2版) Word 活用1 演習用例題.docx
7/25	Excel 入門 Excel2010 入門.pdf (第2版) Excel 入門例題.xlsx
7/25	Excel 活用1 Excel2010 活用1.pdf (第2版) Excel 活用1 例題.xlsx
7/26	画像編集入門 画像編集入門.pdf (GIMP 編第2版) 画像編集基礎.pdf (基礎知識編第5版) 出力サイズ別必要画素数.pdf
7/29	Word 活用2 Word2010 活用2.pdf (第2版) Word 活用2 演習用例題.docx
7/29	Word 活用3 Word2010 活用3.pdf (第2版) 差し込み文書例.docx (演習用データ) 受講者名簿.xlsx (演習用データ) 住所録.xlsx (演習用データ)
7/30	Excel 活用2 Excel2010 活用2.pdf (第2版) Excel 活用2 例題.xlsx Excel 活用2 串刺し計算例題.xlsx
7/30	Excel 活用3 Excel2010 活用3.pdf (第2版) Excel 活用3 例題.xlsx
8/1	PowerPoint 入門 PowerPoint2010 入門.pdf (第2版) サンプルプレゼンテーション.pptx
8/1	PowerPoint 活用1 PowerPoint 活用1.pdf (第2版)
8/7	情報モラル指導のための教材研究 2 児童生徒向けプレゼン_小学校.pptx (指導用プレゼン小学生向け) 3 児童生徒向けプレゼン_中学校.pptx (指導用プレゼン中学生向け) 4 保護者向けプレゼン.pptx (啓発用プレゼン保護者向け) 5 保護者向け情報モラル啓発資料 A3 印刷用.pdf (啓発用配布資料)
8/9	ICT 活用ワークショップ ICT 活用ワークショップ会場案内.pdf (名簿なし) h25ictws.pdf (参加者の記入済みワークシートスキャンデータ)

実施日	講座名／資料名
8/19	Excel マクロ入門1 Excel2010 マクロ入門 1 .pdf (第2版) Excel マクロ入門 1 例題 .xlsm
8/19	Excel マクロ入門2 Excel2010 マクロ入門 2 .pdf (第2版) Excel マクロ入門 2 例題 .xlsm
8/20	Excel マクロ入門3 Excel2010 マクロ入門 3 .pdf (第2版) Excel マクロ入門 3 例題 .xlsm

#### ◆コンテンツサーバ(スクールオフィス)

実施日	講座名／資料名
7/17	スクールオフィスおたより機能講習 NO9_おたより機能講習.pdf (第4.1版)

#### ◆コンテンツサーバ(教育委員会資料)

登録日	資料名
7/29	ALT News Letter 第21号

### ■ 情報関連講習会のご案内

#### 9月に実施される講習会

##### ◆H25.09.12(木) Word 活用4(スタイルとテンプレートの機能)

段落の書式設定をスタイルとして登録し、素早く文書全体の書式を設定する手順、ページ設定やスタイルをひな形として保存しておき、効率よく文書を作成する手順を学習します。Word2010 で実施します。

【これを知らない人は受講する価値あり】

書式のコピー & 貼り付け、「標準」「見出し」などのスタイル、スタイルの登録、スタイルのレベル、目次の挿入、テンプレート

##### ◆H25.09.25(水) Word 活用5(オートシェイプによる様々な図の作成)

オートシェイプの機能を使って、グラウンドデザイン、地図、算数・数学の図形などを効率よく作成する手順を学習します。Word2010 で実施しますが、Excel や PowerPoint でも同様に活用できる内容です。

【これを知らない人は受講する価値あり】

描画キャンバスの活用、図形の整列、図形のグループ化、図形の前後関係の設定、対象図形の作成、図形の形状の変更や回転、図形の塗りつぶし・線・影などの設定

##### ◆H25.09.27(金) 疑問やトラブルに答える フリーQ&A その4

ICT 活用に関すること、パソコンのトラブルや疑問など、自由に相談できる機会を設けました。他の講座のような事前申し込みは不要ですが、前日までにメールや電話で相談内容をご連絡ください。

### ■ セキュリティ情報

#### セキュリティホール情報

マイクロソフトより、8月14日付で8月の定期更新として、Windowsなどの重要な更新が公開されました。最大深刻度「緊急」が3件、「重要」が5件です。まだUpdateが済んでいないようでしたら、至急Windows Updateなどを実施していただくようお願いします。

## 研修会・事業の様子

### <センター研修>

#### 宿泊野外研修『柵池・八方尾根』(7月27日～28日実施)

講師 品田 やよい 様(上越教育事務所)・植物研究グループの皆様

#### 内容

今年度は柵池・八方尾根方面に行ってきました。1日目は柵池自然園を散策し、2日目は健脚もりもりコースとじっくり観察コースの2グループに分かれ、八方尾根を登山または散策しました。講師の品田やよい先生とともに今年も植物研究グループの先生方に来ていただき、多くの高山植物の名前や特徴を教えてくださいました。オオコメツツジや、ユキワリソウ、カライトソウ、クガイソウなど可憐な花々にうっとりした2日間でした。

この宿泊研修は教育センター科学班の目玉研修会です。この研修を楽しみにして、毎年参加してくださる方も多くいらっしゃいます。また、今年度初めて参加する方や、若い方も多くいらっしゃいました。幅広い年齢層の方々が集まり一緒に活動する2日間は、植物や自然を楽しむだけでなく、交流会としても有意義でした。

今年は梅雨がなかなか明けずにいたので、二日間ともちょっと雨にあたってしまいましたが、予定通り実施することができました。来年度も、より多くの方からのご参加をお待ちしています。



柵池自然園にて



可憐な花々に蝶が飛び交う



健脚もりもりコースの面々



#### 参加者感想

「自然の良さや日本の素晴らしさを子どもに伝えるには体験を通すことが一番で、その仲立ちをする教師はもっと<アソブ>べきと思います。」

「花の名前を少し覚えることができ、これから登山をするときには見える景色が変わる気がします。植物を見てきれいだな、不思議だなと思う心を子どもたちと共有したいと思います。」

#### 環境『谷根川上流 渓流ウォーク』(8月1日実施)

講師 夢の森公園スタッフ 様 山田 智センター副所長

#### 内容

サケの遡上で知られる谷根川の上流を歩き、川のせせらぎを聞きながら生活を支える水環境を考える機会として計画しましたが、残念ながら当日朝までの大雨と、断続的に降る雨のために川

の中に入ることができませんでした。総合学習や理科等で活用できそうなところを案内し、そこで見られる地質の解説を山田副所長よりしていただきました。

また、夢の森公園のプログラムの活用について、スタッフの方から説明をしていただきました。先生方の質問に丁寧に答えていただいて、教育活動での楽しい利用が広がりそうです。溪流のぼりについてはいつかまた再企画しますので、その時またご参加ください。



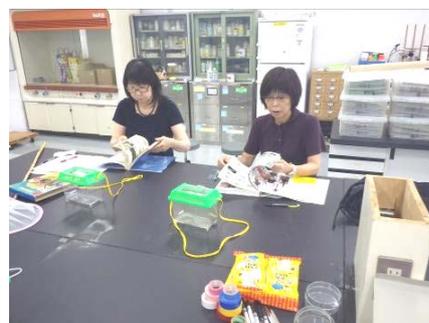
#### 参加者感想

「谷根川に限らず、自然を教材化するヒントが多くあったように思います。今回、川の様子を見たり聞いたりした視点で自校の周囲の自然にも目を向けるようにしたいと思います。」

### 小学校3年生『昆虫を調べよう』(8月2日実施)

#### 内 容

学習指導要領、単元の指導のポイントなどを説明した後、実際にセンターの周りの虫とりを楽しみました。先生方が、虫とりを楽しめない児童が楽しめるわけがないですから・・・・その後、採集した虫の名前を図鑑で調べたり、三色の粘土を使って昆虫模型を作ったりしました。また、昆虫の頭・胸・腹の部分を意識する活動や、児童が実物の虫に触れあう観察例を紹介しました。



#### 参加者感想

「実感を持った理解の大切さを改めて感じました。実際の虫取り、模型作り、標本作りと活動が豊かでわかりやすい研修でした。」

昆虫の体のつくりがわかる模型作り

### 小中共通 星座観察会(8月9日実施)

講 師 柏崎天文同好会

場 所 柏崎市立博物館

#### 内 容

博物館前の広場で天体観察を行いました。天文同好会の方に講師としてお越しいただき、5台の望遠鏡を使って、土星やアルビレオを観察しました。雲の多い日でしたので、実天での観察ができるか心配されましたが、パソコンを使った星の解説の後、雲が切れはじめ実天観察をすることができました。

今年度も、フルートの生演奏つきのちょっと贅沢な研修となりました。



#### 参加者感想

「実際に土星や二重星を見ることができて感激しました。アルビレオの色の違いもはっきりわかりすごかったです。」

「フラネタリウムはいつでも見ることができますが、やはり本物の星空にはかないませんね。」

## 地層観察会『椎谷海岸から落水川周辺まで』（8月20日実施）

講師 品田 やよい 様（上越教育事務所）

### 内 容

椎谷海岸・石地小学校前・出雲崎町落水川河口を観察する予定でしたが、あいにくの荒天となり、土砂降りの中それぞれの地点を見学する程度しかできませんでした。しかし、その分バスの中で品田先生から分かりやすく柏崎の地質を説明していただき、有意義な研修となりました。

今回の観察場所は堆積環境を推定したり、地層を立体的に捉えたりするのに有効な場所です。次年度改めて計画したいと思いますので、ぜひご参加ください。



### 参加者感想

「地層を立体的に捉えることができ、わかりやすいと思いました。また、クロスラミナや細かい地層が見やすく、インパクトがありました。」

## 生物標本参考作品展（開催期間 8月7日～8月17日）

会 場 ソフィアセンター

夏休み中の科学研究の一助として、ソフィアセンターで参考作品展を開催しました。標本作りに興味をもち、植物や昆虫などを追い求め、自然に親しむ児童・生徒の増加をねらい、行っています。会場には植物・海藻・貝・昆虫の標本や顕微鏡スケッチなどを展示しました。夏休みということもあり、多くの方が来場しました。



夏休み明け、子どもたちの科学研究の成果が楽しみです。

## 名前調べ会（標本作成相談会）（8月17日実施）

会 場 ソフィアセンター

講師 植物・・・相澤 陽一 様 河合 三喜雄 様 阿部 文夫 様  
昆虫・・・荻野 誠作 様  
貝・・・佐藤 俊男 様 井上 宗温 様

### 内 容

「生物標本参考作品展」の最終日に、名前調べ会をソフィアセンターで開催しました。児童生徒が夏休み中に作成した生物標本の名前を調べたり、確認したりする会です。今年は下調べをしたうえで相談に来る児童生徒が多く、前向きな取り組みを感じました。また、中学校では学校の部活動、理科の宿題等で標本作りに積極的に取り組むよう働きかけていただいたようです。



標本を夏休みだけで仕上げることはなかなか難しいことです。早めに取りかかり、来年度もたくさんの方々に参加していただきたいと思います。またぜひ先生方からもご来場いただき、標本作りの指導の一助になればと思います。

# 9月の予定

## 第48回柏崎刈羽地区児童生徒科学作品展

日時 9月7日(土)～16日(祝・月) 9:00～17:00

(ただし、9日の月曜日は休館日)

会場 柏崎市立博物館

児童生徒が夏休み中に取り組んだ力作が勢ぞろいします。ぜひ多くの方からのご来場をお願いします。なお、優秀作品の表彰は9月18日(水)16:00から行います。該当の児童生徒がいる学校の先生方は本人とご家庭に出席についてご連絡をお願いします。

## 小学校4年生「人の体のつくりと運動」

日時 9月26日(木)15:00～16:45

講師 小林 多佳子 様(刈羽村教育委員会 指導主事)

生物の構造と機能とのかかわりについて考えさせることをねらいとしています。骨や筋肉などの運動器官のつくりと働きについて、映像や模型を活用して理解を深めさせる手立てを紹介します。

## 児童生徒科学作品展・科学研究発表会について

夏休み明けで多忙な時期とは思いますが、より多くの児童生徒が出品・発表ができますように、計画的なご準備をお願いします。

### 第48回柏崎刈羽地区児童生徒科学作品展

申し込み締め切り・・・9月2日(月)

申込書に必要事項を記入し、メールで教育センター科学まで

(kagaku@kenet.ed.jp)

作品搬入・・・・・・・・・・9月4日(水)9:00～16:00

5日(木)9:00～12:00(厳守)

作品搬入時に、部門ごとに申込書に職印を押印したものを持参する。

作品には作品添付票、レポートをつける。

搬入場所は市立博物館・特別展示室です。

### 第48回柏崎刈羽地区児童生徒科学研究発表会

申込書(Excel ファイル)・・・申込書に必要事項を記入し、メールで教育センター科学まで

(kagaku@kenet.ed.jp)

申込書( を印刷し、職印を押したもの)

研究概要・・・A4版表裏印刷1～2枚 150部印刷(製本はしない)

**①②③とも9月24日(火)必着です。①だけ先にご提出くださってもかまいませんが、24日の締め切りは厳守をお願いします。**

PCを使って発表する場合、データをCD-Rに保存し、教育センターへ10月1日(火)までに提出してください。

デジタルデータは、ウイルスチェックを必ず行うようお願いします。

パワーポイントを使用する場合はPowerPoint2010以前で保存してください。

# 心の窓

No.168

〒945-1355

柏崎市大字軽井川4803-2

TEL 0257(23)4591(代表)

FAX 0257(23)4610

E-mail soudan@kenet.ed.jp



## ふれあいルームより

### 7/12 バス課外活動

教育センターから飛び出して、子どもたちがいろいろな体験ができるとてもいい機会です。

いつもより早い集合と出発にもかかわらず、参加者は元気に出発することができました。バスの中では、近くの友達と楽しそうに話をしながら戸隠に向かいました。

チビっ子忍者村では、天候にも恵まれて、最初は屋外のアスレチックに挑戦しました。池に落ちないように空中を渡ったり、水の上を渡ったりして汗を流しました。からくり不思議屋敷でも、様々なからくりを味わうことができました。おなか一杯昼食を食べた後、家へのお土産を買い、上越科学館に移動しました。



たくさん挑戦しました



上越科学館でも、全員でいろいろな展示を見たり、血圧測定をしたりしました。極度の緊張のせいか血圧が高くなった子もいましたが、楽しく体験することができました。参加者全員が、満喫できた体験活動の一日でした。

### 7/24 収穫した野菜で調理実習

春に植えた苗から、きゅうり・トマト・ナスがたくさん採れました。前日には、カレーとサラダの材料を買いに行きました。高田コミセンの調理室をお借りして、採りたての野菜を用いた調理実習を行いました。みんなで協力しながら手際よく調理することができました。

(ふれあいルーム指導員 神林 治男)



仲よく調理しました

## 教育相談班 9月の予定

### 《ふれあいルーム》

5日(木) ソフィアセンター

11日(水)～12日(木) 妙高宿泊体験

30日(月)～10/2日(水) 三者面談

### 《カウンセリングルーム》

いろいろ体験グループ(SST)保護者会

6日(金) 15:00～16:30 小学生A・Bグループ

13日(金) 15:00～16:30 小学生Cグループ

19日(木) 15:00～16:30 中学生グループ

20日(金) 15:00～16:30 中学生グループ

# 育成センター通信

0842

柏崎市青少年育成センター  
〒945-1355 柏崎市大字軽井川4 8 0 3 番地 2  
0257-20-7601 FAX0257-23-4610  
ikusei@city.kashiwazaki.niigata.jp

## 9・10月の予定

日	曜	こと	が	ら	日	曜	こと	が	ら
9月 2日~24日		高校下校育成	(	柏崎駅・安田駅)	10月 5	土	小学校PTA育成活動		
6	金	夜間育成活動			8	火	夜間育成活動		
14	土	小学校PTA育成活動			18	金	昼間育成活動		
23	月 祝日	わたしの主張 新潟県大会 (柏崎市文化会館アルフォーレ)			25	金	夜間育成活動		
26	木	夜間育成活動							

上記のほか、地域のPTAやコミュニティ、関係団体のご協力を得て地域育成活動を実施します。

## 青少年の非行・被害防止全国強調月間 《啓発活動を実施しました》

「青少年の非行・被害防止全国強調月間」に合わせ、7月6日（土）に「フォンジェ」、「コモタウン」から協力をいただき、街頭啓発活動を行いました。



椅子を配布する市長と育成委員



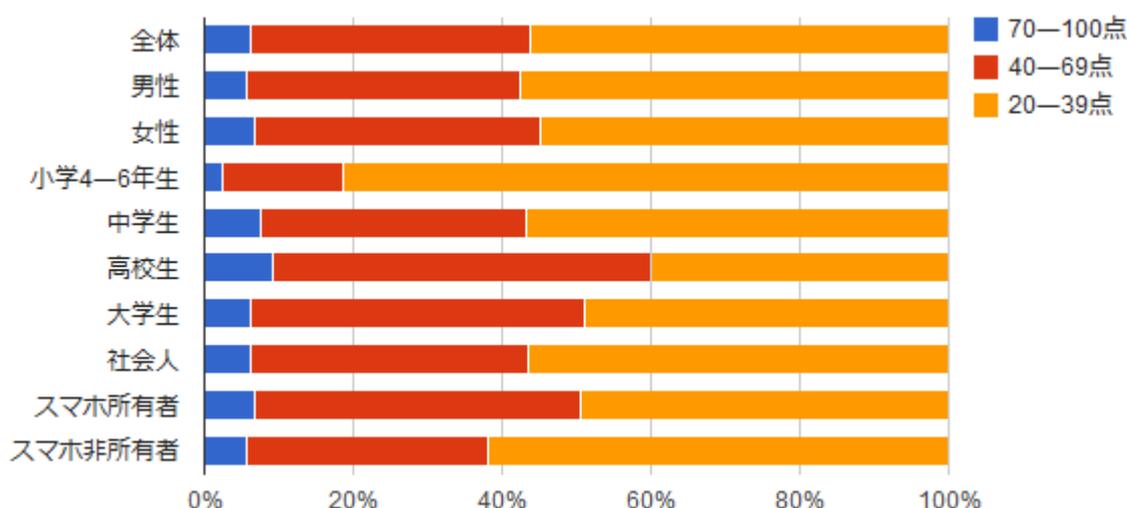
教育長も積極的にPR

# インターネットAddiction(依存症)

ソーシャルメディアやスマートフォンの普及によって、若年層のインターネット依存が問題になっているとして、総務省が調査結果を発表した。

インターネット依存症は、以前から指摘され警鐘されてきているが、スマートフォンの急激な普及や「ライン」の普及が依存症に拍車を駆けている。

インターネット依存的傾向の指数（データ = 総務省）



➤ ネット依存傾向の得点を3区分に分類すると、「70点-100点」は6.3%、「40-69点」は37.5%、「20-39点」は56.2%であった。

➤ 学生別で見ると、年代が高くなるにつれ、40点以上の割合が高くなり、高校生が60.0%と最も高い。大学生・社会人では減少。

➤ スマートフォン所有別にみると、所有者は、非所有者に比べ、40点以上の割合が高くなり、50.5%と半数を超える。

ネットになじんでいる層が調査母体となったため、すべての値が高めに出ている。

**早期に周囲が気付くことができれば、現実に戻ることができる**

インターネット依存症は、

- 自分の意思でインターネットや携帯をやめることができない
- 常にそのことを考えてしまう
- 人にやめるように言われても、やめられない
- ネットをしていないと不安になる
- 日常生活に支障をきたすようになる
- 自分がなにをしているのかわからなくなる

など、アルコール依存症と同じような症状が見られ、早期発見、早期治療が重要とされる。

周囲が早期に気付くためにも、インターネットに関する正しい知識を身につけたい。

子どもを守るのは大人の責任。わが子を守るのは、親の責任。

9月の行事予定表

日	曜	研修・行事・会議
1	日	
2	月	育: 高校下校育成
3	火	育: 高校下校育成 科: 比角小要請研修
4	水	研: 幼保小の円滑な接続③ 育: 高校下校育成 科: 荒浜小要請研修
5	木	ふ: ソフィアセンター 育: 高校下校育成
6	金	相: SST小学A・B保護者会15:00- 育: 高校下校育成、夜間育成 科: 柏崎刈羽地区児童生徒科学作品展審査会(博物館)
7	土	科: 柏崎刈羽地区児童生徒科学作品展(博物館)~16日
8	日	
9	月	相: 相談班会議13:00- 育: 高校下校育成
10	火	育: 高校下校育成 科: 剣野小要請研修
11	水	ふ: 妙高宿泊体験 育: 高校下校育成
12	木	情: Word活用4 ふ: 妙高宿泊体験、育: 高校下校育成
13	金	相: SST小学C保護者会15:00- 育: 高校下校育成
14	土	育: 小PTA育成(学番偶数校)
15	日	
16	月	
17	火	育: 高校下校育成
18	水	相: 上越教育大学院生視察研修(多目)10:00- 育: 高校下校育成 科: 柏崎刈羽地区児童生徒科学作品展表彰式(博物館)16:00-
19	木	研: 中学校英語デジタル教科書 相: SST中①保護者会15:00-、育: 高校下校育成
20	金	研: 発達の特徴がある子どもへの指導・支援③ 相: SST中②保護者会15:00-、育: 高校下校育成
21	土	
22	日	
23	月	育: わたしの主張県大会「アルフォーレ」
24	火	育: 高校下校育成 科: 剣野小要請研修
25	水	研: 不登校コンサルテーション③ 情: Word活用5
26	木	研究主任会②(市民プラザ)14:00-、育: 夜間育成 研: 事務主任研修②(ソフィア)14:00- 科: 小4 人の体のつくりと運動&デジタル教科書
27	金	情: フリーQ&A
28	土	
29	日	
30	月	ふ: 三者面談10/2まで 相: 相談班会議13:00-
研・教育研究班 科・科学技術教育 相・教育相談班 ふ・ふれあいルーム 情・情報教育研修 育・育成センター		



所 員 随 想

クジラに合掌！

教育センター所長 橋爪 徳仁

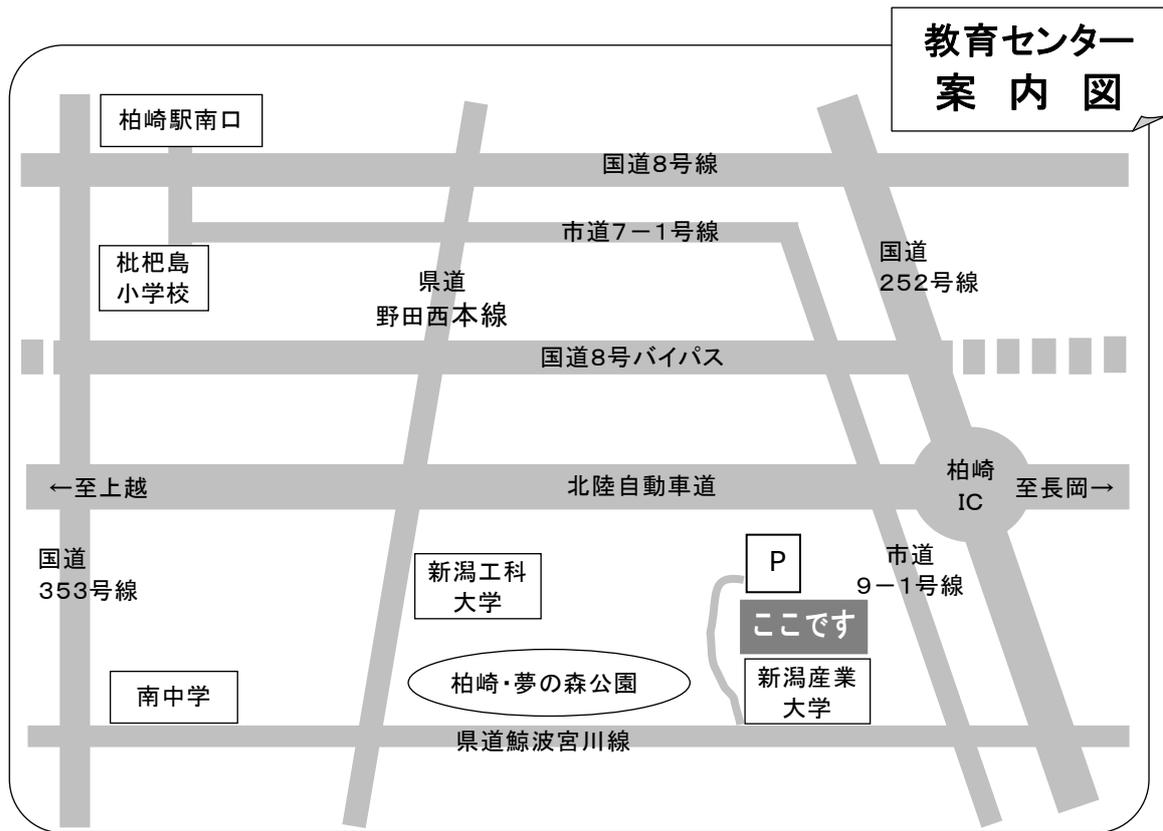
家で夕顔とみょうがが取れるようになるとクジラ汁が食べたくなる。夕顔とみょうがをいっぱい入れ、そこにクジラの黒い本皮を入れた味噌汁は、好きな食べ物ランキングのベスト5には入るのではないだろうか。

小さい頃クジラは安く、肉の代用品としていろんな調理方法で食べられ、学校給食でも竜田揚げになっていたように記憶している。我が家でも黒い本皮をブロックで買い、味噌汁に入れて食べていたが、今は値段が高いこと、他の家族がそれほど好きではないこと等の理由から、細長く切って売っているものを買っている。当然、鍋に入るクジラの量は少なく、たまには多めに入れてもらうこともあるが、昔のように食べることはできない。

世界の中で捕鯨を行っている国は少ない。わが国は、商業捕鯨を中止し、現在は生態や資源量を科学的に調査する目的で調査捕鯨を行い、5種類程の鯨を捕獲しているそうであるが、それも中止せよとどこかの国が国際司法裁判所に提訴しているそうである。今の調査捕鯨の趣旨について詳しくは知らないが、食べている者としては認められるものであると信じている。

クジラにとっては災難であろうが、食べられるクジラに感謝し、おいしくいただくことにする。

…(合掌)…



〒945-1355 柏崎市大字軽井川4803番地2（新潟産業大学キャンパス内）

路線バスは、柏崎駅南口から新潟産業大学行きをご利用ください。

車でお越しの方は、キャンパス内では徐行をお願いします。

#### 教科書センター利用案内

柏崎刈羽の小・中学校で使用している教科書のほか、各教科書会社の小・中学校の教科書各2冊、高等学校の教科書各1冊を備え付けています。どなたでも閲覧することができるほか、小・中学校の教科書は、貸し出しも行っています。

教育センター代表TEL：0257-23-4591

代表FAX：0257-23-4610

E-mail：k-center@city.kashiwazaki.niigata.jp

教育研究班・情報教育TEL：0257-23-1168

E-mail：kec@kenet.ed.jp

教育研究班（科学技術教育）TEL：0257-20-0212

E-mail：kagaku@kenet.ed.jp

教育相談班（カウンセリングルーム）TEL：0257-32-3397

E-mail：soudan@kenet.ed.jp

教育相談班（電話相談）TEL：0257-22-4115

青少年育成センターTEL：0257-20-7601

E-mail：ikusei@city.kashiwazaki.niigata.jp

教育情報支援システム URL：http://kedu.kenet.ed.jp

平成25年8月発行

=====